

● 上下水道お客様サービスセンターを開設

平成25年4月1日から、水道メーターの検針や料金収納、窓口業務などを「狭山市上下水道お客様サービスセンター」が行います。このサービスセンターは、市の委託を受けた民間業者が運営します。
▶場所富士見1-14-11(富士見一丁目交差点付近) **▶時間**平日・土曜日の8時30分～18時 **▶取り扱い業務**水道の使用開始・中止、名義変更などの受け付け、水道メーターの検針、上下水道料金などの収納 **問合せ**料金課へ内線2313

● 優良PTA文部科学大臣表彰を受賞

笹井小学校PTAが、平成24年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞し、11月22日(木)に日本PTA全国協議会の年次表彰式で、表彰を受けました。



このたびの表彰は、地域と密着・連携したPTA活動が高く評価されたもので、狭山市からは初の受賞となりました。
問合せ社会教育課へ内線5671

埼玉県知事表彰

11月14日(水・県民の日)に、次の皆さんが埼玉県知事表彰を受賞されました。おめでとうございます。

奥富喜康氏(元狭山市議会議員)



長年にわたり、狭山市議会議員として地方自治の振興発展に尽力するとともに、市議会議長及び副議長、総務経済常任委員会委員長、文教厚生常任委員会委員長及び副委員長、建設常任委員会委員長などを歴任し、常に活発な議会活動に努め、その職責を果たし、適切かつ円滑な議会運営に尽力したほか、都市基盤整備、生活環境の充実など市民福祉の向上と市政発展に大きく貢献された功績が認められ、表彰されました。

宮崎 操氏(統計調査員)



長年にわたり、統計調査員として各種統計調査に従事し、統計業務の円滑な実施に尽力されました。この間、多数の調査に従事し、その誠実な対応は調査客体からの信頼も厚く、また、他の調査員に対してもさまざまなアドバイスを行うなど、他の調査員の模範となり、統計行政の発展に貢献してきました。このような数々の功績が認められ、表彰されました。



感謝状を贈られた皆さん



一般功勞表彰を受賞された皆さん

市政功勞者・消防功勞者を表彰

さまざまな分野で、市政の発展に顕著な功績のあった方々に對し、表彰状や感謝状などを贈り、その功績をたたえる「平成24年度狭山市市政功勞者表彰式」が11月2日(金)に行われました。また、12月1日(土)には「消防功勞者表彰式」が行われました。受賞おめでとうございます。受賞された皆さんは次のとおりです。

市政功勞者

※()内は主な職など

■ 一般功勞表彰

- 環境保全功勞／環境衛生委員として12年以上の方々
- 島村重司氏(環境衛生委員会会長)
- 片岡忠男氏(同)
- 消防功勞／消防分団長で、消防団員として15年以上の方々
- 中野貴浩氏(消防団第3分団長)
- 倉隆彦氏(消防団第6分団長)
- 高橋弘樹氏(消防団第7分団長)
- 感謝状
- 多額の金品を寄附
- 社団法人東京ゴルフ倶楽部
- シチズンマイクロ株式会社
- 鈴木至夫氏
- 東日本大震災により狭山市に避難された方々への多大なる支援
- 野口建司氏

消防功勞者

■ 消防庁長官表彰

- 前第1分団分団長西原朝信氏ほか8名

■ 埼玉県消防協会表彰

- 家族顕彰▼立川重子氏
- 無火災消防分団▼第5分団 勲統章▼伊藤隆弘氏
- 特別功勞章▼下村雅明氏
- 一等功勞章▼藤巻健一氏▼立川信幸氏
- 二等功勞章▼田島隆二氏ほか10名
- 三等功勞章▼片岡督氏ほか11名
- 機関技能章▼鶴田真和氏ほか18名
- 民間防災団体自衛消防機関▼八千代工業株式会社相原工場▼財団法人国際博愛協会附属狭山博愛病院
- 消防功勞章▼新良守克氏▼小川準一氏▼大野良雄氏▼天野稔氏▼市川達之氏▼中山武久氏▼廣岡忠男氏

■ 埼玉県消防協会狭山入間支部表彰

- 無火災消防分団▼第1分団▼第2分団▼第3分団▼第6分団▼第7分団
- 特別功勞章▼小島利明氏ほか20名
- 一等功勞章▼奥富孝裕氏ほか20名
- 二等功勞章▼柴田薫氏ほか17名
- 三等功勞章▼細田憲一氏ほか13名
- 消防功勞章▼伊藤章夫氏

■ 狭山市長表彰

- 25年勲統章▼伊藤隆弘氏
- 20年勲統章▼藤巻健一氏▼立川信幸氏
- 15年勲統章▼諸口政人氏ほか10名
- 12年勲統章▼牛窪弘樹氏ほか19名
- 9年勲統章▼奥富幸正氏ほか20名
- 6年勲統章▼栗原大氏ほか13名
- 3年勲統章▼山下康介氏ほか15名
- 市長感謝状▼前第3分団分団長仲川知範氏ほか8名
- 問合せ市政功勞者表彰は秘書課へ内線5051 消防功勞者表彰は消防課へ2953・7114

市長随想 ⑨

協働の社会づくり

狭山市の協働の社会づくりの実現に向けて、その道しるべとなる「協働ガイドライン」を7月に策定しました。私は、「市民・事業者・行政が、持てる知識や技術や資金を出し合って、市民福祉の向上と自分自身の満足と生きがいを得ること」が協働であると考えていますが、例えば、今まで行っていたボランティア活動や地域活動が協働そのものであります。また、地区センターや地区まちづくり推進会議などを通じて、元気な狭山をみんなでつくるために活動いただいていることも、協働の始まりです。

私は就業以来、自分の持つ知と体を基に、子ども会育成会、消防団、青

少年相談員、茶業青年団、PTA、公民館など、さまざまな組織や団体に携わり、地域社会の活性を目指して活動することの楽しさを知りました。

一方、これまで地域社会とおつきあいのなかった狭山都民が地域に目覚め、何かをしてみたいと元気大学に入学して、自分自身の活躍の場を見いだしています。コミュニティ・ビジネス学科からは、コミュニティカフェやワンデイシェフが生まれ、ボランティアリーダー学科からはパパ・ママお助け隊やファミリーサポートセンターの預かり会員が育ち、協働サポーター学科から「青空サロン」や「元気塾」の指導者が活躍しています。

数あるメニューの中からあなたを必要としているものを探し出し、充実した日々を過ごすことをお勧めします。



狭山市長 仲川幸成
似顔絵 花倉正喜氏

市長の主な動き

- 11/1…都市計画審議会
- 11/2…市政功勞者表彰式・青少年問題協議会
- 11/7・21…定例庁議
- 11/8…埼玉県消防広域化第4ブロック構成市市長会議
- 11/9…埼玉県都市競艇組合議会定例会
- 11/15…協働フォーラム2012
- 11/16…東京狭山線整備促進期成同盟会要望活動
- 11/20…埼玉県市町村職員共済組合組合会
- 11/22…定例記者会見
- 11/27…市議会第4回定例会
- 11/28…冬の交通事故防止運動出陣式